

## 令和3年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	17	議席 番号	10	氏名	野 本 貴 之 議 員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	学校教育の充実と取組について（小学校英語教育導入の現状・今後の小学校高学年の教科担任制の導入）			<p>(1) 今年度は一斉休業により授業数や学校の対応が注目され、小学校の3・4年生の英語教育の導入と5・6年生の英語教育の教科化が本格化した年でもあった。初年度を終えて今年度の取組状況について以下伺う。</p> <p>① 予定していた授業時間数は確保できたのか伺う。</p> <p>② 今年度の小学校の英語教育の成果と課題について伺う。</p> <p>③ 英語専科教員の人員配置の充実や英語教育の導入を不安視する声に対応されてきたが、今後の英語教育の取組について伺う。</p> <p>(2) 2020年10月7日に中央教育審議会が、2022年度を目途に小学校高学年から教科担任制を導入すると示している。教科担任制を導入することできめ細やかで深化した授業を行うことができること、また教職員の負担軽減につながるとしている。以下伺う。</p> <p>① 小学校教科担任制の導入に向けた考えについて伺う。</p> <p>② 導入はこれからではあるが、教職員の人員配置や学校やクラス規模に合わせた編成など様々な課題があり、対応していく必要があると考える。今後市としてどのように考えていくのか。</p>		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
2						